

まちづくり交付金 事後評価シート
戸塚区上矢部地区

平成20年12月

神奈川県横浜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	横浜市		地区名	戸塚区上矢部地区			面積	約656ha			
交付期間	平成16年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	995	国費率	0.4					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業		河川事業(阿久和川河川環境整備事業)、高質空間形成施設(阿久和川プロムナード)									
			提案事業		水辺愛護会補助事業、AQUAフェスタ補助									
	当初計画から削除した事業		基幹事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			提案事業		AQUAフェスタ補助		事業の見直しにより削除		影響なし					
	新たに追加した事業		基幹事業		街路事業(都市計画道路権太坂和泉線) 公園事業(上矢部第一公園、上矢部第四公園)		地区目標達成のため事業追加		他の要因を考慮し目標数値は据え置く					
			提案事業		阿久和川生物相調査		環境への影響を評価するため事業を追加		他の要因を考慮し目標数値は据え置く					
	交付期間の変更		当初	平成16年度～平成19年度		交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響		都市再生整備計画事業期間を1年延伸したことに伴い、目標年度を変更した。						
変更			平成16年度～平成20年度											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	地域活動団体の活動回数	回/年	12	H15	15	H20	モニタリング	評価値	19	○	あり なし	阿久和川の水辺拠点(階段護岸、ベンチ、高水敷、低水路)等、地域活動の拠点となるスペースを整備したことにより、地域活動団体の活動回数が増加した。	H21年4月頃
	指標2	水辺愛護会等の加入者数	人	89	H14	100	H20	モニタリング	評価値	136	○	あり なし	阿久和川沿いの環境整備により、阿久和川への関心度が高まり、阿久和川周辺における地域活動への参加人数が増加した。	H21年4月頃
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1							モニタリング	評価値					
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・住民と行政との協働で策定したまちづくりプランが、プランの実現にステップアップした。 ・阿久和川を中心とした地域活動において、地域住民と小学生との交流や連携が進むなど、地域活動の輪が拡大している。 ・権太坂和泉線の暫定供用により、歩道が狭い名瀬道路から権太坂和泉線へ通学路等の転換が進み、歩行者の安全性が向上している。また、県道瀬谷柏尾線の交通量を分散させる幹線道路ネットワークの整備が進んでいる。 													
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス		まちづくりの会、地元自治会への事業計画説明会の実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 事業計画説明会の実施や、地元主催のイベント時に事業計画説明パネルを設置するなど、住民と行政とが情報交換を行った。今後も地元組織と行政とのパートナーシップの形成を継続する。			
	持続的なまちづくり体制の構築		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

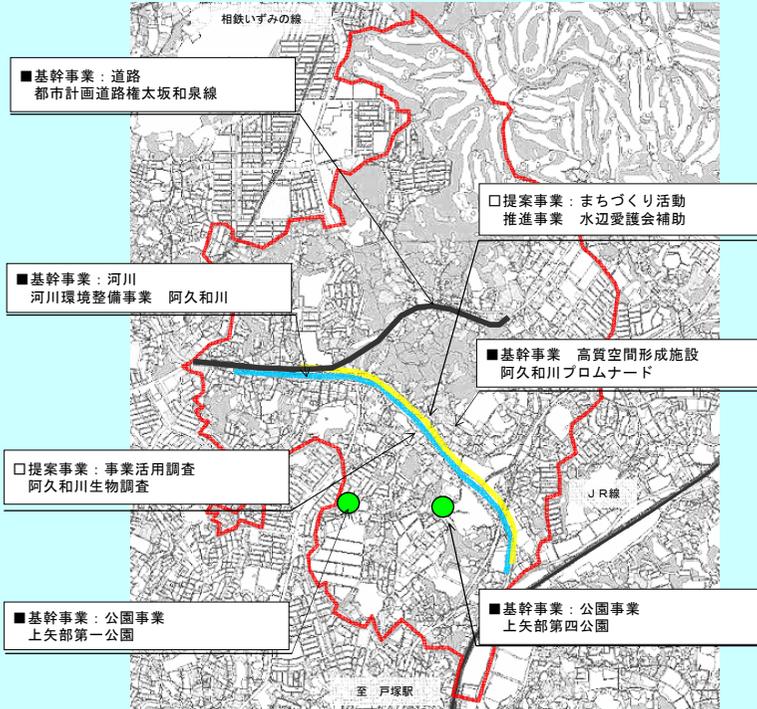
様式2-2 地区の概要

戸塚区上矢部地区(神奈川県横浜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
緑のオープンスペースのあるまち、川に親しめるまち、交通体系の整ったまち、一人ひとりがつくるまち、を目指し行政と住民が協働してまちをつくる。	地域活動団体の活動回数	単位: 回/年	12	H15	15	H20	19	H20
	水辺愛護会等の加入者数	単位: 人	89	H14	100	H20	136	H20



都市計画道路権太坂和泉線の新設



阿久和川環境整備と阿久和川プロムナード



上矢部第一公園・上矢部第四公園再整備



阿久和川生物調査



阿久和川プロムナードのサイン

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と行政の協働による川づくりを推進してきた結果、地域住民の考えを反映させた環境整備を実現することができた。 ・阿久和川プロムナードの整備により、県道瀬谷柏尾線の歩道を補完する歩行者空間が確保された。 ・整備された花壇に住民の手で苗木が植樹されるなど、住民と行政との協働で花や緑を増やす取組が実現した。 ・公園のバリアフリー化、阿久和川プロムナードの整備など、快適な空間が整備された。また、地域住民と小学生が協力してイベントを実施するなど、世代間交流が進んだ。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>【地域活動の継続化・定着化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の完成により、阿久和川の主な環境整備が完了するが、地元が主体となった維持管理・イベント開催を今後も持続させていくためには、市民と行政とのパートナーシップの継続が重要である。 <p>【安全性の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川へ下りる階段のある水辺拠点や川沿いのプロムナードなど、良好な河川環境を整備したことにより人が集まるようになったが、川の安全利用についての広報・啓発活動や安全施設の整備など、安心して川を利用できる仕組みを検討する必要がある。

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
戸塚区上矢部地区

平成23年2月

神奈川県横浜市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	地域活動団体の活動回数	回/年	12	15	19	確定 見込み ●	○	あり なし	18	H21年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地域活動の拠点となる階段護岸やベンチ等の環境整備や、活動団体の拡大が活動回数の増加に寄与している。
指標2	水辺愛護会等の加入者数	人	89	100	136	確定 見込み ●	○	あり なし	145	H21年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民協働による整備計画の作成により、阿久和川への愛着や関心が高まり、活動団体加入者の裾野を広げている。
指標3						確定 見込み		あり なし		H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1			/		確定 見込み	/	/		H 年 月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2			/		確定 見込み	/	/		H 年 月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/		確定 見込み	/	/		H 年 月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	地域活動の継続化・定着化	・地域活動団体主催による地域住民参加型イベントの実施 ・水辺愛護会活動への助成	・愛護会活動や、住民主体のイベントの継続が図られ、多くの周辺住民の知るところとなっている。	特になし
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	河川の利用促進により新たに発生が懸念される、水辺利用時の安全性の確保	・水辺拠点の安全対策啓発用リーフレットの配布 ・愛護会役員会への行政参加などにより、PRを実施 ・河川の巡視点検	・降雨時の川に対する周辺住民の危機意識が向上した。(事故報告なし)	特になし
	人が集まることにより生じることが懸念される環境問題(ゴミ、生物生息環境)	・イベント時に環境問題への取り組みを呼びかけ ・マナー啓発、看板による美化活動への協力を呼びかけ	クリーンな河川環境が維持できている。	特になし
	道路事業の推進	・周辺道路の整備	周辺的生活環境が向上した。	特になし

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

とつかくかみやべちく
戸塚区上矢部地区

かながわけん よこはまし
神奈川県 横浜市

平成23年2月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・「緑のオープンスペースのあるまち」「川に親しめるまち」「一人ひとりがつくるまち」を目指し、阿久和川の整備をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・阿久和川プロムナード整備事業 ・阿久和川親水拠点整備事業 ・河川清掃に関する補助(水辺愛護会) ・都市計画道路権太坂和泉線整備事業 ・阿久和川生物相調査 ・上矢部第一公園 ・上矢部第四公園
<p>・道路、公園及び河川を一体的に整備することにより、水と緑のネットワークを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・阿久和川プロムナード整備事業 ・都市計画道路権太坂和泉線整備事業 ・上矢部第一公園 ・上矢部第四公園
<p>その他</p>	

